新旧対照表

新	旧
高知県起業家育成事業費補助金交付要綱 第１条～第 10 条　略 （実績報告） 第 11 条　補助事業者は、補助事業が完了した場合は、別記第６号様式による実績報告書を補助事業が完了した日から起算して 14 日を経過する日又は令和８年３月６日のいずれか早い日に必要な書類を添えて知事に提出しなければならない。 ２～３　略 第 12 条～第 19 条　略 附　則 １　この要綱は、令和６年４月１日から施行する。 ２　この要綱は、令和８年５月 31 日限りでその効力を失う。ただし、この要綱に基づき交付された補助金について、第 11 条第３項及び第 14 条から第 17 条までの規定は、同日以降もなおその効力を有する。 附　則 この要綱は、令和７年４月１日から施行する。	高知県起業家育成事業費補助金交付要綱 第１条～第 10 条　略 （実績報告） 第 11 条　補助事業者は、補助事業が完了した場合は、別記第６号様式による実績報告書を補助事業が完了した日から起算して 14 日を経過する日又は令和７年３月 31 日のいずれか早い日に必要な書類を添えて知事に提出しなければならない。 ２～３　略 第 12 条～第 19 条　略 附　則 １　この要綱は、令和６年４月１日から施行する。 ２　この要綱は、令和７年５月 31 日限りでその効力を失う。ただし、この要綱に基づき交付された補助金について、第 11 条第３項及び第 14 条から第 17 条までの規定は、同日以降もなおその効力を有する。

新

別表第１（第３条関係）

補助事業		補助事業者	補助対象経費	補助率	補助限度額
起業家育成事業	（１）学生向けアントレプレナーシップ教育 県内で起業を目指す大学生等を対象としたプログラムの企画、運営及び伴走支援	下記の全ての要件を満たす民間団体等であること。 （１）複数の起業経験者が参画していること （２）複数の県内の高等教育機関と十分な連携が図られていること （３）県内に拠点を設けていること （４）左記（１）から（４）までに掲げる全ての事業を実施することとし、そのために必要な組織、人員を有していること	左記に掲げる事業に要する経費	２分の１以内	700 万円以内
	（２）起業家向けアクセラレーションプログラム 県内の起業家を対象に、スケールアップを後押しするプログラムの企画、運営及び伴走支援				
	（３）ミートアップイベント 都市部の学生や若者と、県にゆかりのある起業家の交流イベントの企画、運営				

旧

別表第１（第３条関係）

補助事業		補助事業者	補助対象経費	補助率	補助限度額
起業家育成事業	（１）学生向けアントレプレナーシップ教育 県内で起業を目指す大学生等を対象としたプログラムの企画、運営及び伴走支援	下記の全ての要件を満たす民間団体等であること。 （１）複数の起業経験者が参画していること （２）複数の県内の高等教育機関と十分な連携が図られていること （３）県内に拠点を設けていること （４）左記（１）から（３）までに掲げる全ての事業を実施することとし、そのために必要な組織、人員を有していること	左記に掲げる事業に要する経費	２分の１以内	600 万円以内
	（２）起業家向けアクセラレーションプログラム 県内の起業家を対象に、スケールアップを後押しするプログラムの企画、運営及び伴走支援				
	()ビジネスプランコンテスト 県内で起業を目指す方やスケールアップを目指す起業家を対象としたビジネスプランコンテストの企画、運営				

<table>
<tr><th>新</th><th>旧</th></tr>
<tr><td>
<table>
<tr><td></td><td>（4）ビジネスプランコンテスト
県内で起業を目指す方やスケールアップを目指す起業家を対象としたビジネスプランコンテストの企画、運営</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>
※ 補助対象経費のうち、次に掲げる経費は、補助対象外とする。
交際費、食糧費、公有財産購入費、投資及び出資金、寄附金、扶助費、貸付金、補償補填及び賠償金、償還金利子及び割引料、公課費、
その他補助することが適当でないと知事が認める経費

別表第２　略

別記
第１号様式（第４条関係）
１～２　略

３（１）～（２）　略
（３）県税完納情報の提供に係る同意書（別紙２）及び本人確認書類の写し
（本人確認書類は、法人代表者のマイナンバーカード、運転免許証の写し等。
注）マイナンバーカードは表面のみコピー（裏面はマイナンバーの表示があるため提出不可））
</td><td>
※ 補助対象経費のうち、次に掲げる経費は、補助対象外とする。
交際費、食糧費、公有財産購入費、投資及び出資金、寄附金、扶助費、貸付金、補償補填及び賠償金、償還金利子及び割引料、公課費、
その他補助することが適当でないと知事が認める経費

別表第２　略

別記
第１号様式（第４条関係）　略
１～２　略

３（１）～（２）　略
（３）県税完納情報の提供に係る同意書（別紙２）及び本人確認書類の写し
（本人確認書類は、法人代表者のマイナンバーカード、運転免許証、健康保険証の写し等。
注）マイナンバーカードは表面のみコピー（裏面はマイナンバーの表示があるため提出不可）
健康保険証の保険者番号及び被保険者等記号・番号は復元できない程度にマスキング処理を施す等してください。）
</td></tr>
</table>

新	旧
（４）～（５）　略 （６）法人（団体）の登記事項が証明書（履歴事項全部証明書）の写し （７）法人（団体）の直近３年分の事業報告及び決算書の写し ※設立から３年に満たない団体においては設立以降のこれらの書類 （８）～（９）　略	（４）～（５）　略 （６）法人（団体）の登記事項が証明書（履歴事項全部証明書） （７）法人（団体）の直近３年分の事業報告及び決算書 ※設立から３年に満たない団体においては設立以降のこれらの書類 （８）～（９）　略

新

第１号様式

別紙１

補助事業実施計画書

１　申請者概要書

法人（団体）名			
業　種			
代　表　者	役職 氏名		
	住所　〒		
	電話	FAX	
主たる事務所の所在地	住所　〒		
	電話	FAX	
事務担当者 連絡先	＜連絡先＞ 役職・氏名 メールアドレス 電話		
設立年月日	年　　月　　日		
資本金			
従業員数			
起業経験者数			
ホームページ	URL:		
直近３年間の事業概要 ※本補助金の補助対象事業の実施実績等も含めて記載してください。	年度	年度	年度
	＜事業内容＞	＜事業内容＞	＜事業内容＞
参画 起業経験者 ※２名以上記載のこと	①法人名・代表者名 ②法人名・代表者名 ③法人名・代表者名		
高等教育機関 との連携内容 ※２機関以上記載のこと			
交付要綱別表第２に該当しない	□		

旧

第１号様式

別紙１

補助事業実施計画書

１　申請者概要書

法人（団体）名			
業　種			
代　表　者	役職 氏名		
	住所　〒		
	電話	FAX	
主たる事務所の所在地	住所　〒		
	電話	FAX	
事務担当者 連絡先	＜連絡先＞ 役職・氏名 メールアドレス 電話		
設立年月日	年　　月　　日		
資本金			
従業員数			
起業経験者数			
ホームページ	URL:		
直近３年間の事業概要 ※本補助金の補助対象事業の実施実績等も含めて記載してください。	年度	年度	年度
	＜事業内容＞	＜事業内容＞	＜事業内容＞
参画 起業経験者 ※２名以上記載のこと	①法人名・代表者名 ②法人名・代表者名 ③法人名・代表者名		
高等教育機関 との連携内容 ※２機関以上記載のこと			

※申請者の概要を記入してください。

新

2　補助事業の具体的な内容

（1）　略

（2）事業内容について	
学生向けアントレプレナーシップ教育について	※学生向けアントレプレナーシップ教育をどのように実施するか、ターゲットや伴走支援の体制及び高等教育機関等との連携にも触れながら記載してください。
起業家向けアクセラレーションプログラムについて	※起業家向けアクセラレーションプログラムをどのように実施するか、ターゲットや伴走支援体制及び支援機関等との連携にも触れながら記載してください。
ミートアップイベントについて	※ミートアップイベントをどのように実施するか、コンセプトやターゲット、広報の方法及び参加者を起業に向けた具体的な行動につなげる工夫についても触れながら記載してください。
ビジネスプランコンテストについて	※ビジネスプランコンテストをどのように実施するか、コンセプトやターゲット、広報の方法及び伴走支援体制にも触れながら記載してください。

（3）　略

3　略

旧

2　補助事業の具体的な内容

（1）　略

（2）事業内容について	
学生向けアントレプレナーシップ教育について	※学生向けアントレプレナーシップ教育をどのように実施するか、ターゲットや伴走支援の体制及び高等教育機関等との連携にも触れながら記載してください。
起業家向けアクセラレーションプログラムについて	※起業家向けアクセラレーションプログラムをどのように実施するか、ターゲットや伴走支援体制及び支援機関等との連携にも触れながら記載してください。
ビジネスプランコンテストについて	※ビジネスプランコンテストをどのように実施するか、コンセプトやターゲット、地域等との連携及び伴走支援体制にも触れながら記載してください。

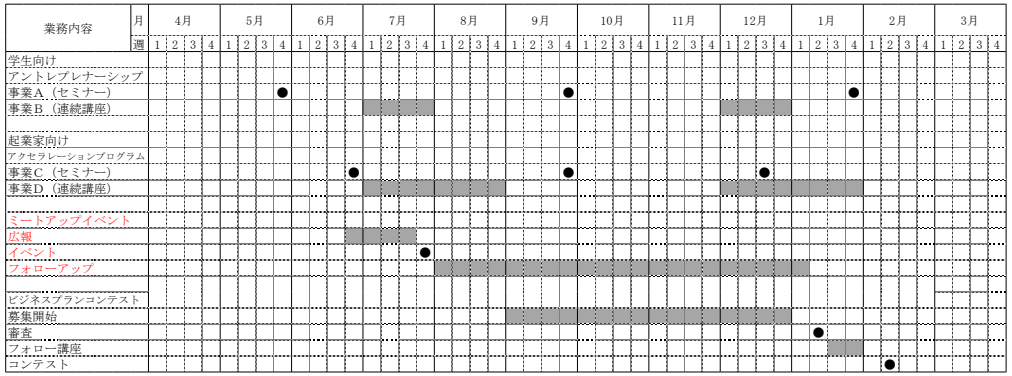
（3）　略

3　略

新

（記載例）

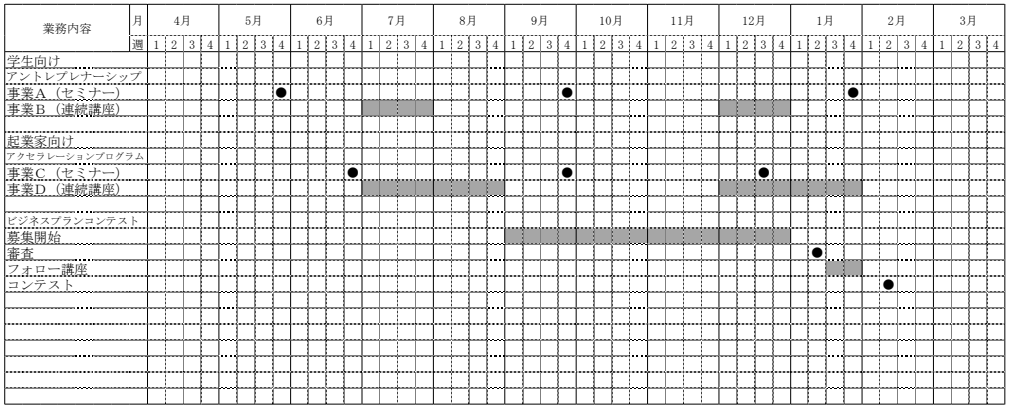
3　事業実施スケジュール



旧

（記載例）

3　事業実施スケジュール



新

4　補助事業経費内訳書

（1）学生向けアントレプレナーシップ教育　（単位：円）

項目	事業費	補助対象経費	備考
小計			

（2）起業家向けアクセラレーションプログラム

項目	事業費	補助対象経費	備考
小計			

（3）ミートアップイベント

項目	事業費	補助対象経費	備考
小計			

（4）ビジネスプランコンテスト

項目	事業費	補助対象経費	備考
小計			

（5）その他

項目	事業費	補助対象経費	備考
小計			

	総事業費	補助対象経費	補助金交付申請額
（1）～（5）　合　計	（税込み）	（税抜き）	（税抜き）

1. 上の表で行が足りないときは追加してください。
2. 補助対象経費に消費税を含めないでください（消費税は補助対象外です）。
3. 補助金交付申請額は1,000円未満切り捨てです。

5　略

旧

4　補助事業経費内訳書

（1）学生向けアントレプレナーシップ教育　（単位：円）

項目	事業費	補助対象経費	備考

（2）起業家向けアクセラレーションプログラム

項目	事業費	補助対象経費	備考

（3）ビジネスプランコンテスト

項目	事業費	補助対象経費	備考

（4）その他

項目	事業費	補助対象経費	備考

	総事業費	補助対象経費	補助金交付申請額
（1）～（3）　合　計	（税込み）	（税抜き）	（税抜き）

1. 上の表で行が足りないときは追加してください。
2. 補助対象経費に消費税を含めないでください（消費税は補助対象外です）。
3. 補助金交付申請額は1,000円未満切り捨てです。

5　略

新

第１号様式

別紙２～３　略

第２号様式（第５条関係）～第３号様式（第９条関係）　略

第３号様式（第９条関係）

別紙１

補助事業実施計画書（変更）

１　申請者概要書

法人（団体）名			
業　種			
代　表　者	役職 氏名		
	住所　〒		
	電話	FAX	
主たる事務所の所在地	住所　〒		
	電話	FAX	
事務担当者 連絡先	＜連絡先＞ 役職・氏名 メールアドレス 電話		
設立年月日	年　月　日		
資本金			
従業員数			
起業経験者数			
ホームページ	URL:		
直近３年間の事業概要 ※本補助金の補助対象事業の実施実績等も含めて記載してください。	年度	年度	年度
	＜事業内容＞	＜事業内容＞	＜事業内容＞
参画 起業経験者 ※２名以上記載のこと	①法人名・代表者名 ②法人名・代表者名 ③法人名・代表者名		
高等教育機関との連携内容 ※２機関以上記載のこと			
交付要綱別表第２に該当しない	□		

旧

第１号様式

別紙２～３　略

第２号様式（第５条関係）～第３号様式（第９条関係）　略

第３号様式（第９条関係）

別紙１

補助事業実施計画書（変更）

１　申請者概要書

法人（団体）名			
業　種			
代　表　者	役職 氏名		
	住所　〒		
	電話	FAX	
主たる事務所の所在地	住所　〒		
	電話	FAX	
事務担当者 連絡先	＜連絡先＞ 役職・氏名 メールアドレス 電話		
設立年月日	年　月　日		
資本金			
従業員数			
起業経験者数			
ホームページ	URL:		
直近３年間の事業概要 ※本補助金の補助対象事業の実施実績等も含めて記載してください。	年度	年度	年度
	＜事業内容＞	＜事業内容＞	＜事業内容＞
参画 起業経験者 ※２名以上記載のこと	①法人名・代表者名 ②法人名・代表者名 ③法人名・代表者名		
高等教育機関との連携内容 ※２機関以上記載のこと			

※申請者の概要を記入してください。

新

2　補助事業の具体的な内容（変更後）

（1）　略

（2）事業内容について	
学生向けアントレプレナーシップ教育について	※学生向けアントレプレナーシップ教育をどのように実施するか、ターゲットや伴走支援の体制及び高等教育機関等との連携にも触れながら記載してください（当初申請時から変更点がある場合のみ）。
起業家向けアクセラレーションプログラムについて	※起業家向けアクセラレーションプログラムをどのように実施するか、ターゲットや伴走支援体制及び支援機関等との連携にも触れながら記載してください（当初申請時から変更点がある場合のみ）。
ミートアップイベントについて	※ミートアップイベントをどのように実施するか、コンセプトやターゲット、広報の方法及び参加者を起業に向けた具体的な行動につなげる工夫についても触れながら記載してください（当初申請時から変更点がある場合のみ）。
ビジネスプランコンテストについて	※ビジネスプランコンテストをどのように実施するか、コンセプトやターゲット、広報の方法及び伴走支援体制にも触れながら記載してください（当初申請時から変更点がある場合のみ）。

（3）　略

3　略

旧

2　補助事業の具体的な内容（変更後）

（1）　略

（2）事業内容について	
学生向けアントレプレナーシップ教育について	※学生向けアントレプレナーシップ教育をどのように実施するか、ターゲットや伴走支援の体制及び高等教育機関等との連携にも触れながら記載してください（当初申請時から変更点がある場合のみ）。
起業家向けアクセラレーションプログラムについて	※起業家向けアクセラレーションプログラムをどのように実施するか、ターゲットや伴走支援体制及び支援機関等との連携にも触れながら記載してください（当初申請時から変更点がある場合のみ）。
ビジネスプランコンテストについて	※ビジネスプランコンテストをどのように実施するか、コンセプトやターゲット、地域等との連携及び伴走支援体制にも触れながら記載してください（当初申請時から変更点がある場合のみ）。

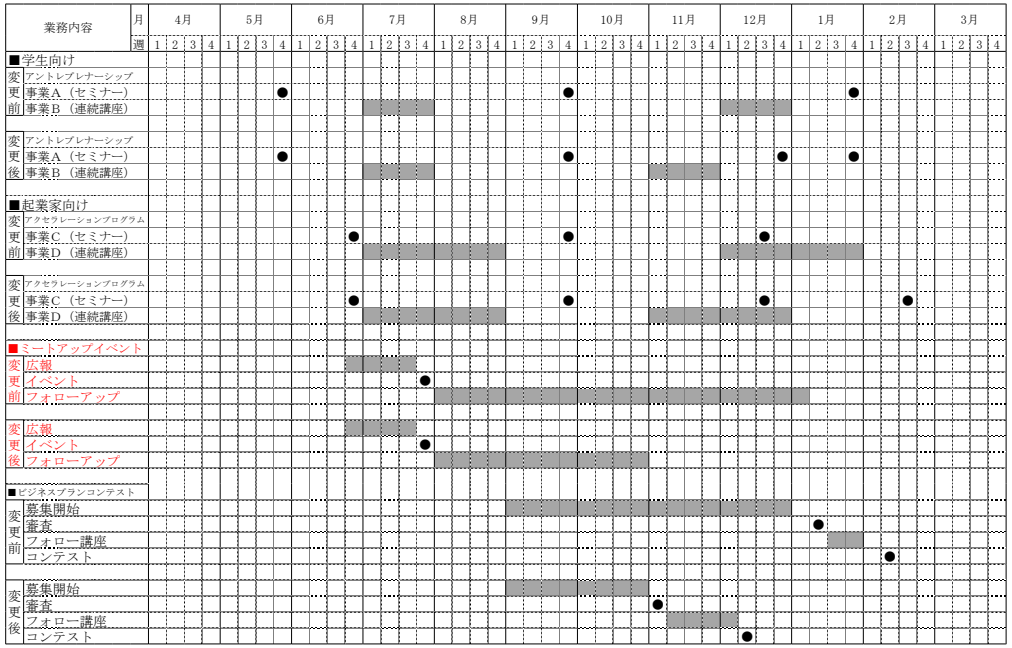
（3）　略

3　略

新

（記載例）

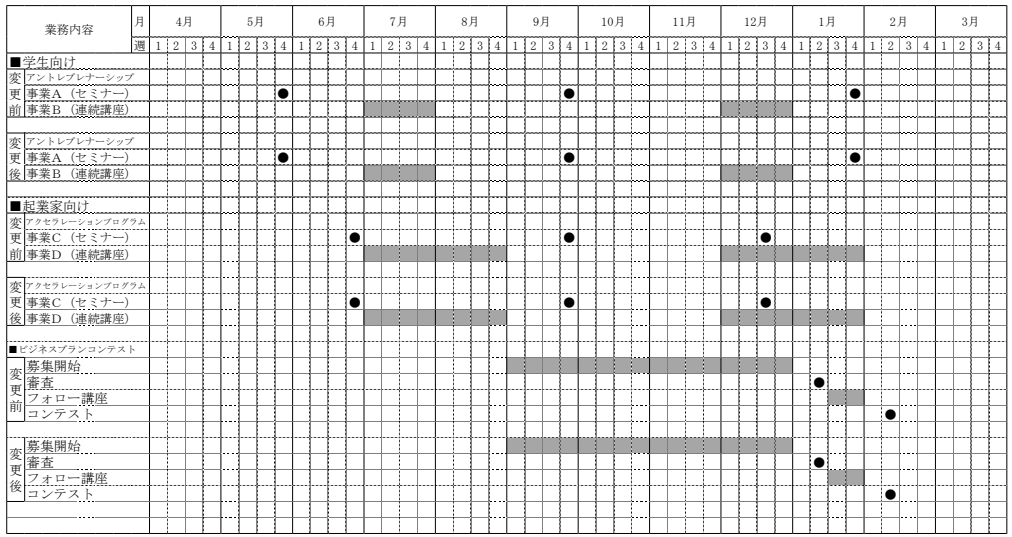
3　事業実施スケジュール（変更後）



旧

（記載例）

3　事業実施スケジュール（変更後）



新

4　補助事業経費内訳書（変更）

（1）学生向けアントレプレナーシップ教育　（単位：円）

項目		事業費	補助対象経費	備考
	変更前			
	変更後			
	変更前			
	変更後			
小計	変更前			
	変更後			

（2）起業家向けアクセラレーションプログラム

項目		事業費	補助対象経費	備考
	変更前			
	変更後			
	変更前			
	変更後			
小計	変更前			
	変更後			

（3）ミートアップイベント

項目		事業費	補助対象経費	備考
	変更前			
	変更後			
	変更前			
	変更後			
小計	変更前			
	変更後			

（4）ビジネスプランコンテスト

項目		事業費	補助対象経費	備考
	変更前			
	変更後			
	変更前			
	変更後			
小計	変更前			
	変更後			

（5）その他

項目		事業費	補助対象経費	備考
	変更前			
	変更後			
	変更前			
	変更後			
小計	変更前			
	変更後			

		総事業費	補助対象経費	補助金交付申請額
（1）～（5）　合　計	変更前			
	変更後			
		（税込み）	（税抜き）	（税抜き）

1. 上の表で行が足りないときは追加してください。
2. 補助対象経費に消費税を含めないでください（消費税は補助対象外です）。
3. 補助金交付申請額は1,000円未満切り捨てです。
4. 変更内容を明示すること。

5　略

第４号様式（第９条関係）～第６号様式（第 11 条関係）　略

旧

4　補助事業経費内訳書（変更）

（1）学生向けアントレプレナーシップ教育　（単位：円）

項目	事業費	補助対象経費	備考

（2）起業家向けアクセラレーションプログラム

項目	事業費	補助対象経費	備考

（3）ビジネスプランコンテスト

項目	事業費	補助対象経費	備考

（4）その他

項目	事業費	補助対象経費	備考

	総事業費	補助対象経費	補助金交付申請額
（1）～（3）　合　計	（税込み）	（税抜き）	（税抜き）

1. 上の表で行が足りないときは追加してください。
2. 補助対象経費に消費税を含めないでください（消費税は補助対象外です）。
3. 補助金交付申請額は1,000円未満切り捨てです。
4. 変更内容を明示すること。

5　略

第４号様式（第９条関係）～第６号様式（第 11 条関係）　略

新

第６号様式（第 11 条関係）

別紙１

３　補助事業経費内訳書

（1）学生向けアントレプレナーシップ教育　（単位：円）

項目		事業費	補助対象経費	備考
	既申請額			
	実績額			
	既申請額			
	実績額			
小計	既申請額			
	実績額			

（2）起業家向けアクセラレーションプログラム

項目		事業費	補助対象経費	備考
	既申請額			
	実績額			
	既申請額			
	実績額			
小計	既申請額			
	実績額			

（3）ミートアップイベント

項目		事業費	補助対象経費	備考
	既申請額			
	実績額			
	既申請額			
	実績額			
小計	既申請額			
	実績額			

（4）ビジネスプランコンテスト

項目		事業費	補助対象経費	備考
	既申請額			
	実績額			
	既申請額			
	実績額			
小計	既申請額			
	実績額			

（5）その他

項目		事業費	補助対象経費	備考
	既申請額			
	実績額			
	既申請額			
	実績額			
小計	既申請額			
	実績額			

		総事業費	補助対象経費	補助金交付申請額
（1）～（5）　合　計	既申請額			
	実績額			
		（税込み）	（税抜き）	（税抜き）

1. 上の表で行が足りないときは追加してください。
2. 補助対象経費に消費税を含めないでください（消費税は補助対象外です）。
3. 補助金交付申請額は1,000円未満切り捨てです。

第７号様式（第 11 条関係）～第 10 号様式（第 13 条関係）　略

旧

第６号様式（第 11 条関係）

別紙１

３　補助事業経費内訳書

（1）学生向けアントレプレナーシップ教育　（単位：円）

項目	事業費	補助対象経費	備考

（2）起業家向けアクセラレーションプログラム

項目	事業費	補助対象経費	備考

（3）ビジネスプランコンテスト

項目	事業費	補助対象経費	備考

（4）その他

項目	事業費	補助対象経費	備考

	総事業費	補助対象経費	補助金交付申請額
（1）～（3）　合　計	（税込み）	（税抜き）	（税抜き）

1. 上の表で行が足りないときは追加してください。
2. 補助対象経費に消費税を含めないでください（消費税は補助対象外です）。
3. 補助金交付申請額は1,000円未満切り捨てです。

第７号様式（第 11 条関係）～第 10 号様式（第 13 条関係）　略